

咽頭結膜熱（プール熱）回復届

保育園名： 杉の子幼児学園 ・ すぎのこ小規模保育園

組 園児名 _____

*咽頭結膜熱（プール熱）とは、

アデノウイルスの感染により、発熱・のどの痛み・結膜炎といった症状を来す小児に多い病気です。厚生労働省の「保育所における感染症ガイドライン」では、登園のめやすは、症状が消えてから2日経過してからと定められています。

*保護者の皆さまへ

この「咽頭結膜熱（プール熱）回復届」は、保護者が記入して登園再開時に職員へ直接提出してください。

※ 回復届の未提出、記入漏れがあると登園できませんので、ご注意ください。

1、発症した日 _____ 年 月 日 ()

2、受診について

(1) 受診した日 _____ 年 月 日 ()

(2) 医療機関名 (_____)

3、解熱した日 _____ 年 月 日 ()

<< 出席停止期間中の体温測定結果 >>

月日	/	/	/	/	/	/	/	/
朝 (時)								
夕 (時)								

上記のとおり、解熱し体調が回復しましたので登園させます。

_____ 年 月 日

保護者名 _____ 印

緊急 ミニおたより

7. プール熱 (咽頭結膜熱)

潜伏期間=1週間前後
せきやくしゃみから飛沫感染し、目やにやタオル、おもちゃの共用などで接触感染する。

出席停止期間
主要症状の消失後、2日を経過するまで。

39℃前後の高熱

のどが赤くはれて痛み、せき・目やに・目の充血がある。

頭痛・吐き気・下痢・腹痛
寒気を伴うこともある。

まうちでケア

- *水分補給をして、□当たりのよい食べ物を与えましょう。
- *感染者が使ったタオルは、熱湯消毒した後洗濯します。

予防チェックリスト

- ていねいに手洗い・うがいをする。
- タオルの共用は避ける。

<<登園のめやす>>

発熱・のどの痛み・結膜炎などの主症状が消退した後2日を経過してからの登園となります。

(例)

解 熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	登 園

「保育所における感染症対策ガイドライン」参照

*保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。子ども一人一人が一日快適に生活できるよう、かかりつけ医の診断に従い、登園届の記入及び提出をお願いします。